



バスに乗り込む八学光星の選手＝9日
午前3時40分ごろ、八戸市美保野

光星ナイン 大阪入り

兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で18日に開幕する第96回選抜高校野球大会（セブンパツ）に、東北地区代表

として出場する八戸学院光星の選手らが9日早朝、甲子園へ向け出発した。

選手、スタッフ合わせて97人が同校のバス3台に乗り込み、午前4時ごろに八戸市美保野の青雲寮を出発。同日午後7時ごろに大阪市の宿舎に無事到着した。10日から現地で練習試合を重ねて実戦感覚を養い、初戦突破を狙う。

八学光星は、18日の開幕試合（午前10時半開始予定）で関東第一（東京）と対戦する。投手の森田智晴（神奈川県出身）は取材に「関東第一には友人もいるので絶対負けたくない。実戦での打者に対する配球などをしっかり確認し、開幕に臨みたい」と闘志を燃やした。

（大西桂介）